

Dr.2000 サビ除去シート (SW-20)

安全データシート JIS Z 7253:2012 に基づき作成

1. 化学品及び会社情報

製品識別情報

製品名 : Dr.2000 サビ除去シート (SW-20)

製品コード : SW-20

化学製品の推奨用途および使用上の制限事項

推奨用途 : クリーナー

会社情報

供給者 : キャノンメドテックサプライ株式会社

住所 : 神奈川県川崎市中原区今井上町9番1号

電話番号 : 044-739-6786

製造元 : 米国 マイクロサイエンティフィック社

755 Tri-State Parkway Gurnee, IL 60031 1-800-837-8140

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

環境有害性 急性水生有害性 区分 3

注意喚起語 : 水生生物に有害 (H402)

注意書き :

予防 環境への放出を避けること (P273)

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
(P501)

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

成分	濃度(質量%)	分子式	官報公示整理番号		CAS-No.
			化審法	安衛法	
第二級アルコール(C=12~14)エトキシ化物 (5~10%)	5 -10 %	指定なし			84133-50-6
焼成カオリン (5~10%)	5 -10 %	指定なし	(1)-26	(1)-26	92704-41-1

*化学名、CAS 番号および/または正確な濃度は、企業秘密として差し控えられています。

4. 応急措置

応急措置

- 吸入した場合： すぐに空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪いときには、医師の診察/手当を受けること。
- 皮膚に付着した場合： すぐに多量の水で洗うこと。皮膚の刺激が続く場合は、医師の診察/手当を受けること。
- 眼に入った場合： すぐに水で注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当を受けること。
- 飲み込んだ場合： 無理に吐かせないこと。意識のない人には、決して口から何も与えないこと。気分が悪い場合、医師に連絡すること。

最も重要な症状および影響

- 吸入： 気道を刺激する可能性がある。
- 皮膚： 皮膚を刺激する可能性がある。
症状には、発赤、乾燥、脱脂、皮膚のひび割れがある。
- 眼： 眼を刺激する可能性がある。
不快感や痛み、過度の瞬きおよび流涙、発赤、腫脹。
- 経口： 飲み込むと有害のおそれ。
消化管の刺激、吐き気、嘔吐、下痢を起こすことがある。

その他の医学的助言または治療

- その他の医学的助言または治療： 症状の発生が遅れることがある。
事故の場合や気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。
(可能であればラベルまたは SDS を見せる)

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤： 周囲の火災に適切な消火剤を使用する。
- 不適切な消火剤： 知られていない。
- 火災の危険： 燃焼生成物は、炭素酸化物を含み得るが、これらに限定されない。
- 消防中の保護： 風上で消火すること。完全消火用ターンアウトギア（フルバンカーギア）と呼吸用保護具（SCBA）を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 一般対策： 人体に対する注意事項：第8章で推奨する個人用保護具を使用する。危険区域を分離し、保護の措置を取っていない不必要な人員の立ち入りを禁止する。

非緊急要員向け

- 緊急時の対応： 眼に入らないようにする、皮膚や衣服に触れないようにする。

漏出区域を換気する。

緊急対応者向け

保護用具： 適切な保護具なしで漏出時の措置を行わない。

詳細については、セクション 8「ばく露防止及び保護措置」を参照する。

環境に関する注意事項

環境に関する注意事項：環境への放出を避ける。

製品が下水道または公共用水域に入った場合は、当局に通知する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込めのため： 大きな破片を拾い上げてから、適切な容器に入れる。下水道に流したり、水路に流入させたりしない。適切な個人用保護用具（PPE）を使用する。

洗浄の方法： すくい取って、廃棄容器に入れる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全な取扱いのための注意事項： 飲み込まないこと。

眼に入らないようにすること。

使用時に飲食、喫煙を行わないこと。

衛生対策：

再使用する前に汚染された衣服を洗うこと。

製品の使用後は常に手を洗うこと。

保管上の注意事項

保管条件：

子供の手の届かないところに保管する。

容器を密閉すること。

凍結しないようにすること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 作業場の換気を良好にすること。

手の防護具： 通常の使用条件下では必要なし。大量に取り扱う場合は、手袋を装着すること。

眼の防護具： 通常の使用条件下では必要なし。大量に取り扱う場合は、保護眼鏡またはゴーグルを装着すること。

皮膚と身体の防護具： 通常の使用条件下では必要なし。

呼吸器保護具： 通常の使用条件下では必要なし。換気が不十分な場合は、適切な呼吸用保護具を着用する。

呼吸用保護具の選択は、既知のまたは予想される暴露レベル、製品の危険性、および選択した呼吸保護具の安全な作業限界に基づいている必要がある。

環境ばく露管理： 環境への放出を避ける。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态：

液体

外観：	液体をしみ込ませたワイブ
色：	データなし
臭気：	フローラル
pH：	6.2
凝固点：	データなし
沸点：	データなし
引火点：	適用なし
自然発火温度：	データなし
分解温度：	データなし
燃焼性(固体、気体)：	燃焼性なし
爆発範囲：	データなし
蒸気圧：	データなし
相対蒸気密度(20℃)：	データなし
相対密度：	1.06
溶解度：	データなし
n-オクタノール／水分配係数：	データなし
粘性 動粘度：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
化学的安定性：	通常条件下で安定。
危険有害反応可能性：	通常条件下で使用する場合危険な反応はない。
避けるべき条件：	熱
反応させてはいけない物質：	知られていない。
危険有害な分解生成物：	炭素酸化物が含まれるが、これらに限定されない。

11. 有害性情報

その他の情報：	可能性のある暴露経路：経口摂取、吸入、皮膚および眼。
急性毒性（経口）：	分類されない。
急性毒性（経皮）：	分類されない。
急性毒性（吸入）：	分類されない。

未知の急性毒性（GHS-JP）	混合物の1%は未知の急性毒性の成分からなる(経口) 混合物の13.5%は未知の急性毒性の成分からなる(経皮) 混合物の15.5%は未知の急性毒性の成分からなる(吸入（蒸気）)
-----------------	---

第二級アルコール(C=12~14)エトキシ化物(84133-50-6)

LD50 oral rat	2100 mg/kg
---------------	------------

焼成カオリン(92704-41-1)

LD50 oral rat	> 2000 mg/kg
---------------	--------------

- 皮膚腐食性/刺激性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。) pH：6.2
- 眼に対する重篤な損傷/刺激性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。) pH：6.2
- 呼吸器感作性または皮膚感作性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 生殖細胞変異原性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 発がん性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 生殖毒性； 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 特定標的臓器毒性(単回ばく露)： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 特定標的臓器毒性(反復ばく露)： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)
- 吸引性呼吸器有害性： 分類されない。(入手可能なデータに基づいて、分類基準は満たされていない。)

1.2. 環境影響情報

- 環境一般： 水生生物に有害
- 水生環境に対する未知の危険有害性 (GHS-JP)：水生環境に対する未知の危険有害性成分は 1.09%含まれている。
- 急性水生毒性： 水生生物に有害
- 慢性水生毒性： 分類されない。
- その他の情報： 他の影響は知られていない。

第二級アルコール(C=12~14)エトキシ化物(84133-50-6)

LC50 fish 1	3.2 mg/L (暴露時間：96 時間 - 種：ファットヘッドミノー)
EC50 Daphnia 1	3.2 mg/L (暴露時間：48 時間 - 種：ミジンコ)

焼成カオリン(92704-41-1)

LC50 fish 1	> 100 mg/L (暴露時間：96 時間 - 種：ニジマス [semi-static])
EC50 Daphnia 1	> 1 mg/L (暴露時間：48 時間 - 種：オオミジンコ)
EC50 72h algae (1)	> 100 mg/L (種：デスマデスムス亜種)

Dr.2000 SW-20

Persistence and degradability(残留性及び分解性)	No additional information available (追加情報なし)
---	--

Dr.2000 SW-20

Bioaccumulative potential(生内蓄積性)	No additional information available (追加情報なし)
----------------------------------	--

Dr.2000 SW-20	
Mobility in soil(土壤中の移動性)	No additional information available (追加情報なし)

オゾン層への有害性：追加情報なし。

その他の影響：追加情報なし。

1 3. 廃棄上の注意

製品/梱包廃棄に関する推奨事項：地域または国の規制に従って安全な方法で廃棄する。

1 4. 輸送上の注意

国際規制 (UN RTDG)

国連番号：該当しない

品名(国連輸送名)：該当しない

容器等級：該当しない

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：該当しない

海上輸送 (IMDG)

国連番号：該当なし

品名(国連輸送名)：該当なし

容器等級：該当なし

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：該当なし

航空輸送 (IATA)

国連番号：該当なし

品名(国連輸送名)：該当なし

容器等級：該当なし

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：該当なし

海洋汚染物質：該当しない

日本の輸送上の規制

その他の情報：補足情報なし。

1 5. 適用法令

労働安全衛生法：危険物、可燃物（施行順、条項、表1、項目4）

水質汚濁防止法：有害物質（法第2条、施行令第2条、排出基準を定める省令、第1条）

大気汚染防止法：有害大気汚染物質の可能性（中央環境評議会レポート9）

海洋汚染及び海上災害に関する法律：無害物質（施行令、付表1-2付）有害液体物質（Z群、施行令、付表1付）指定無害物質（環境省、148号、4号）

外国為替及び外国貿易法：輸出貿易管理令、添付表1第16項（1）

水道法：有害物質（法第4条第2項）、水質基準（2003年省令第101号）

汚染物質排出・移動登録法（PRTR 法）：第1種指定化学物質（法第2条第2項施行令第1条別表1）ポリ
（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が12から15
までのもの及びその混合物）に限る。）（条例番号：407）（5.0%）

農薬規制法： 特定農薬（法第2条第2項農林水産省及び環境省告示第1号）

16. その他の情報

その他の情報：無し

本 SDS は、作成時における最新の資料、情報、データに基づき作成したものであり、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。

尚、SDS 中の注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。

本 SDS は、その記載内容を保証するものではありません。